



2016年5月10日

Press Release

楽天証券株式会社

「東証マザーズ指数先物」取扱い開始のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都世田谷区、以下「楽天証券」）は、2016年7月19日（火）（予定）より、「東証マザーズ指数先物」を取引開始初日より取扱うこととなりましたのでお知らせいたします。

「東証マザーズ指数先物」は、マザーズに上場する全銘柄を対象として算出される時価総額加重平均型の指数先物で、投資家に人気のある成長性の高い企業が多いため、大型株中心の日経225とは異なる値動きが期待されます。日経225先物と比較して値動きが大きいためデイトレードや、マザーズ市場銘柄を保有している方のヘッジに適しています。

また、大阪取引所では同日より次期デリバティブ売買システム（次期 J-GATE）の稼働が予定されており、取引時間の延長^{※1}や注文の訂正・取消しができない時間帯（ノンキャンセル・ピリオド）の導入^{※2}などの取引制度も一部変更となります。今回の次期 J-GATE 稼働は、「デリバティブ市場の拡大」をインフラ面から支える重要な施策として、市場利用者の利便性の一層の向上につなげるとともに、市場の流動性の向上を目的としたものです。

楽天証券は引き続き、お客様のニーズに即した商品やサービスを提供することで、更なる顧客基盤の拡大を図ってまいります。

※1 取引時間の変更点は以下のとおりです。

- ①指数先物取引の日中セッションの開始時刻が現在の9:00から8:45に前倒し
- ②ナイトセッションを現在の翌3:00から翌5:30に延長

※2 注文の訂正・取消しができない時間帯（ノンキャンセル・ピリオド）は以下のとおりです。

【対象商品】日経225先物、日経225ミニ

【時間帯】日中セッション：寄付き前1分間（8:44～8:45）

ナイトセッション：寄付き前1分間（16:29～16:30）、引け前1分間（5:29～5:30）

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「[投資にかかる手数料等およびリスク](#)」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会